



日本全国鉄道お宝マップ



お宝
NO.18

子供の頃から好きな色は緑。恐るべし無意識。 (東京都 うずしお さん)



日本全国鉄道お宝マップ
(東京都)



【お宝豆知識】

懐古趣味なわけではない。
ただ、その始まりを忘れてほしくない。駅構
内案内板び新幹線マークは、ずっと団子っ
鼻であってほしい。それがわからない世代
にも受け継いでいってもらうために...

泣きはらした目のような赤いテールランプ
に胸が熱くなった。

お宝
NO.19

マークはイメージです (東京都 うずしお さん)



日本全国鉄道お宝マップ
(東京都)



【お宝豆知識】

でも、やっぱり変えないでほしいです。



日本全国鉄道お宝マップ



お宝
NO.17

子供の頃から好きな色は緑。恐るべし無意識。 (東京都 うずしお さん)



【お宝豆知識】

そして、自分にとっての新幹線の代名詞が、“緑の新幹線”であったことを思い出す。幼い頃、毎年夏休みに訪れた宮城と岩手の県境に位置する母方の実家。中学時代の修学旅行で初めて乗車した“青い新幹線”こと東海道新幹線の飲料水コップが3次元の立体的なものだったことに衝撃を受けたことを未だに鮮明に記憶している。そう、たとえ2次元コップでも、自分の中での新幹線は“緑の団子っ鼻新幹線”なのだ。時を経るごとに変遷した。あどけないまん丸腫と団子っ鼻アオムシ顔は、色っぽいアゲハ幼虫調の細目となったり、黄緑と青のストライプパンツを穿かされたり、寝台列車よろしく大人もテンション上がる近未来的な2階建て列車になったり…。

スピードも上がった、乗り心地もよくなった。確かに利便性は上がっている。今ではほとんどが2階建て。

気づけば、あの団子っ鼻を久方見ていない。

慌てて調べてみた。

中央線201系同様、引退が近いようだ。

東京駅へ足を運ぶ。

改札をくぐる。案内板も区切りがなくなり、大きく見やすい電光掲示板になっていた。しかし乗客数から当然とはいえ相変わらず西に比べると運行本数は少ない。だからこそ2階建ての割合が高くなっているようだ。

いた…。



日本全国鉄道お宝マップ
(東京都)



日本全国鉄道お宝マップ



お宝
NO.16

ザ・新幹線 (東京都 うずしお さん)



【お宝豆知識】

“0” ... ゼロ。
すべての始まり、1よりも上、団子っ鼻の丸...あまりにもしっくりくるその名前。

昨年、引退されるとのことで、同時にラストイヤーとなった広島市民球場と共に広島を訪問。



日本全国鉄道お宝マップ
(広島県)



日本全国鉄道お宝マップ



お宝
NO.15

神戸の秘境 (兵庫県 S さん)

「菊水山駅」の写真をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ご提供ください。

【お宝豆知識】

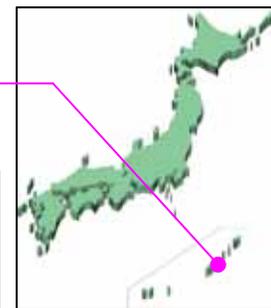
神戸電鉄有馬線「菊水山駅」神戸市の郊外だが、深い森の中にある摩訶不思議な駅である…。

神戸市の中心街からほど近い新開地駅から約10分、こんなとんでもない山の中に何故かこの駅は存在している。電車の本数はかなり多いが、この駅に停車するものは鈴蘭台もしくは西鈴蘭台発着の電車に限られている為、時間帯によっては2時間近く間隔が開くことがあり、訪問する際は注意が必要だ。

鈴蘭台行きの電車は湊川駅を過ぎるとやがて地下から出る。そして、そのまま山の中へ吸い込まれるように進んでいく。何と50%という物凄い勾配を上っていることに驚くだろう。程なくこの「菊水山駅」に到着する。

無人駅を降りて周囲を散策すると、人家は一切無く延々と続く階段を降りて行くと目の前に渓谷が広がるだろう。先程までの都会の喧騒が嘘のようで、何だか急に異次元空間に入り込んでしまったかのような錯覚に陥ることだろう。

今は廃駅になってしまっているのが残念だ…



日本全国鉄道お宝マップ
(沖縄県)



日本全国鉄道お宝マップ



お宝
NO.17

駅にまつわる歴史 (滋賀県 N さん)



日本全国鉄道お宝マップ
(滋賀県)

【お宝豆知識】

近江鉄道新八日市駅は、新八日市駅とはいうものの、築100年近く経つ木造の駅です。かつては湖南鉄道の本社屋で、合併、分離を経て昭和5年に八日市口駅から新八日市駅と改称されました。

昭和5年には、旧八日市市にあった陸軍飛行場への御園線(飛行場線)の起点となり、列車は新八日市駅から一旦近江八幡方向に戻り、八日市鉄道(当時)の線路を立体交差するため設けられた築堤(地元では「マンボ」と呼んでいた)を上り、飛行場駅へと歩いていきました。私が小学生の頃(昭和30年代)は、まだ「マンボ」が残っており格好の遊び場でした。現在、線路跡は国道421号の一部となりましたが、自転車道路となってわずかに昔をしのぶことができる部分もあります。

新八日市駅の建築様式は不明ですが、本社屋らしい洋風2階建ての堂々とした駅舎で、入り口の洋風の軒飾りが特徴です。子どもの頃には待合室に売店があり、今も当時のものと思われる木製のベンチや改札口が残っています。最近、昭和の駅シリーズとして、新八日市駅の特徴が再現されたペーパーモデルも発売されています。

また、地元の清水・小脇街づくり委員会と八日市地区まちづくり協議会が、駅を起点とする「みつくり山ウォークマップ」を待合室に設置し、観光案内に一役買っています。



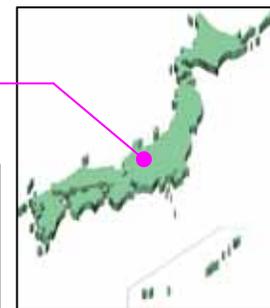


日本全国鉄道お宝マップ



お宝
NO.16

揖斐川橋 (岐阜県 Tさん)



日本全国鉄道お宝マップ
(岐阜県)



【お宝豆知識】

揖斐川にかかるJR東海道本線の鉄橋の隣に、クリーム色の古い鉄橋が架かっています。

この鉄橋は、幅が狭いので現在は二輪車・歩行者専用となっています。最近のニュースでこのクリーム色の鉄橋が、元東海道本線の鉄橋と知りました。

この「旧揖斐川橋」は、1886年(明治19年)、東海道本線全線開通時につくられた鉄橋です。東海道線で開通当時から現存するものとしては唯一の橋ということで、産業文化財としても貴重であるということから、国重文候補になっているそうです。1913年には、東海道本線の複線化により、道路橋に転用されました。

この橋が、100年以上前に作られていて、蒸気機関車が走っていたとは、驚きました。私は「旧揖斐川橋」を自転車で渡りながら、明治時代の列車に乗っている気分を味わっています。



日本全国鉄道お宝マップ



お宝
NO.14

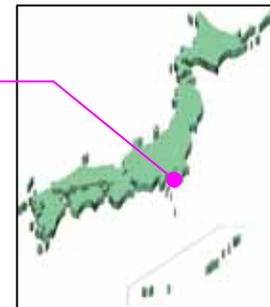
至福の時 (東京都 うずしお さん)



【お宝豆知識】

「安い幸せだな～」いくらそう言われようと、ここは固持します。極上のひと時です。

慌ただしい旅の早朝を乗り越え、予定通りの新幹線に乗車、そして車内販売のコーヒーを注文。左手車窓からは、いつもは自分より早起きの太陽がようやく顔を出し、車内をやさしい光で包み込む。そしてコーヒーをひと口...海は見えずつとも、「幸せだなあ...」(若大将風)。



日本全国鉄道お宝マップ
(東京都)

お宝
NO.15

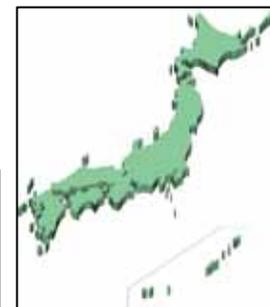
東京にはないもの (東京都 うずしお さん)



【お宝豆知識】

「999!?!」行き先はアンドロメダ？

初めて目の前にした時のあの衝撃と感動。ひと言で言うなれば“温故知新”。レトロな雰囲気醸し出しつつ、乗り心地よく、ただならぬ気品...。外観は重厚感あふれる堅牢な車体に、乗車の際思わず足を滑らせそうなほどの極上の艶。内装は、外観の上品な小豆色をより一層際立たせる若草色の低い座席シート。そして車窓に目をやれば、緑眩しき六甲の山々...。美の骨頂ここにあり。



日本全国鉄道お宝マップ
(兵庫県)



日本全国鉄道お宝マップ



お宝
NO.13

JR高松駅に行き来する電車をベストポジションで眺められるC A F E 発見！
(香川県 K さん)



日本全国鉄道お宝マップ
(香川県)

【お宝豆知識】

JR高松駅は、日本では珍しい頭端式ホームです。ヨーロッパのターミナル駅に見られる線路が行き止まりで、いくつものプラットホームがつながって櫛型になっています。

そんなプラットホームにタイミングがあったら、上り・下り車両が同時に複数が往来する電車を眺めることができ、いつまでもたっても飽きません。

特にお勧め車両はJR四国が「南風」号に使用される2000系気動車を、漫画家のやなせたかしさんにイラストをお願いして実現したアンパンマン列車は子供にも大人気で必見です。

そんな風景をソファに座って楽しめるC A F E がJR高松駅から道をはさんだビルの上にある『Patisserie CAFE MIXXX』（パティスリーカフェ ミックス）です。

鉄男・鉄子にとっては、電車と高松駅を眺めながら飲み物とスイーツを楽しむ居心地の良い空間です！高松まつりの花火大会の時はこんな「電車×花火」の競演が1年に1度だけ楽しめます。





日本全国鉄道お宝マップ



お宝
NO.12

登録有形文化財に若桜鉄道を一括登録 (鳥取県 Kさん)



日本全国鉄道お宝マップ
(鳥取県)

【お宝豆知識】

若桜鉄道は昭和5年に国鉄若桜線として開業して以来、約78年間地域住民と共に歩んで来ました。

当時沿線は林業を中心とした産業が活発であり、木材の運搬を主体とした輸送により採算が取れる鉄道でありました。しかし、自動車の発達により貨物がトラック輸送へと移行し、又、輸入木材に圧迫され国内林業が衰退したことにより昭和49年には貨物輸送を廃止しました。又、国鉄の経営破たん等により廃止路線リストに挙がり懸命な乗車運動にもかかわらず廃止が決定し、昭和62年沿線市町村、県による第3セクター方式の若桜鉄道として引き継ぐこととなりました。

若桜鉄道発足後も赤字は続き、駅舎改築等の資金的余裕は無く、昭和5年開業当時の建築物が多く現存しており、若桜駅構内にはSL時代を彷彿させる「手回し転車台」「給水塔」「炭台」等が残っておりレトロな雰囲気を醸し出しております。

この度、鳥取県文化課、町教育委員会の指導協力を得て若桜鉄道全体を登録有形文化財として登録すべく申請したところ7月8日正式登録となりました。

登録されたのは駅舎、乗降場、転轍番小屋、雪覆い、落石覆い、橋梁、転車台、給水塔など23施設です。

この登録を契機に若桜鉄道の歴史的文化価値が再認識され、来訪されるお客様が増えることを期待すると共に若桜鉄道存続に向けての大きな力となることを願っております。





日本全国鉄道お宝マップ



お宝
NO.11

津山の隠れた宝物～みまさか鉄道近代化遺産～ (岡山県 Oさん)



日本全国鉄道お宝マップ
(岡山県)

【お宝豆知識】

岡山県北部、中国山地の山懐にたたずむ城下町・津山。ここには、鉄道ファン垂涎のお宝が眠っています。

まずは、「旧津山扇形機関車庫」。建設は1936年、奥行き22.1メートルで17線あり、京都「梅小路」の20線に次ぐ日本で2番目の規模を誇ります。現存する扇形機関車庫は全国で13箇所、岡山県内ではここ1箇所しかありません。そして現在でも現役で使われている「転車台」。1930年に設置されたもので直径は18.29メートルあります。また、当機関車庫には現在、5両のディーゼル車が格納されています。

「DE501」。国内で唯一1両だけ製造された国産最大最強のエンジンを積んだディーゼル機関車「DE50形」1号機です。ほかにも「DE101」(期間限定公開)や「DD51 1187」、昔懐かしい国鉄色のディーゼル列車「キハ28・58」も格納されています。機関車庫に隣接して「懐かしの鉄道展示室」も設置し、津山ゆかりの鉄道遺産をはじめ、全国から収集した貴重な鉄道遺産を展示しています。

それから全国の鉄道ファンから注目されている「因美線」。「男はつらいよ」第48作の冒頭シーンのロケ地としても有名な「美作滝尾駅」や秘境駅ランキングにも登場する「知和駅」の古い木造駅舎。かつてラッセル車の方向転換に使われた「美作河井転車台」、撮影スポットとして有名な「松ボウキ橋梁」など、数多くの貴重な鉄道遺産を残しています。

津山市では、これら貴重な鉄道近代化遺産を掘り起こし、観光資源として活用しようと、JR西日本、地元観光協会、県、市など官民一体となって「みまさかローカル鉄道観光実行委員会」を立ち上げ、「機関車庫と鉄道展示室の一般公開」、春と秋に因美線(津山～智頭)をキハ28・58が走る「みまさかスローライフ列車の運行」などを行っています。





日本全国鉄道お宝マップ



お宝
NO.9

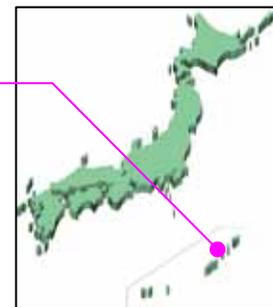
日本最西端の駅 ゆいレール(沖縄都市モノレール) (千葉県 はやぶさ丸 さん)



【お宝豆知識】

日本最西端の駅。N26 ° 12'23" E127 ° 39'08"

那覇空港と直結しており、正に沖縄の玄関口の駅になっています。駅の発車チャイムは、沖縄民謡の「谷茶前(たんちゃめー)」です。



日本全国鉄道お宝マップ
(沖縄県)

お宝
NO.10

網野駅の駅舎について (兵庫県 I さん)



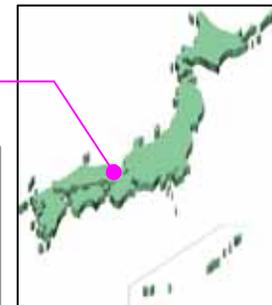
写真提供:北近畿タンゴ鉄道

【お宝豆知識】

北近畿タンゴ鉄道網野駅は、1926年の国鉄峰豊線の開業と同時に開業しました。その後、1932年に峰山線と峰豊線が宮津線に改称され、1987年国鉄の分割民营化に伴いJR西日本の駅になりました。

1990年、第三セクターの北近畿タンゴ鉄道への宮津線移管により、同鉄道の駅となりました。

現在の網野駅は、1990年7月に完成し、日本海に近いことなどもあり、駅舎は海に浮かぶヨットをイメージしたデザインになっています。高く、丸みを帯びた屋根は風を受けた帆、円形の窓は船室の窓、白一色の壁面です。



日本全国鉄道お宝マップ
(京都府)



日本全国鉄道お宝マップ



お宝
NO.7

世界最長跨座式モノレール 大阪モノレール (千葉県 はやぶさ丸 さん)



【写真提供】 大阪モノレール

【お宝豆知識】

モノレールの方式には跨座式と懸垂式の2種類があります。大阪モノレールは、跨座式モノレールで世界一の営業キロを誇っています。

大阪空港と門真市、そして万博記念公園と彩都西を結んでいます。



日本全国鉄道お宝マップ
(大阪府)

お宝
NO.8

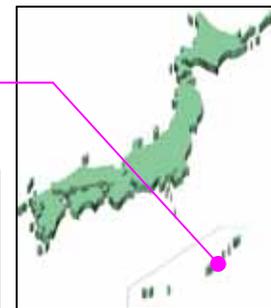
日本最南端の駅 ゆいレール(沖縄都市モノレール) (千葉県 はやぶさ丸 さん)



【お宝豆知識】

日本最南端の駅。N26° 11'36" E127° 39'38"

沖縄本島南部の町と那覇市の接点となる駅になっています。駅の発車チャイムは、沖縄のわらべ歌の「花の風車(はなぬかじまやー)」です



日本全国鉄道お宝マップ
(沖縄県)

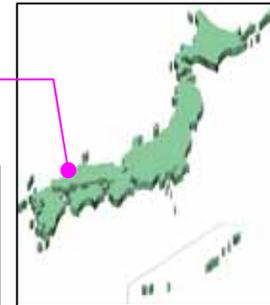


日本全国鉄道お宝マップ



お宝
NO.5

萩駅 (愛知県 老いぼれ銀ぎつね さん)



日本全国鉄道お宝マップ
(山口県)



写真は、「萩駅」です。

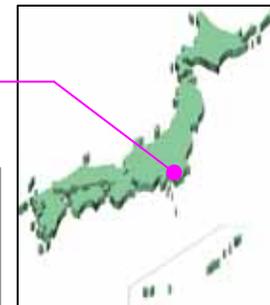
【写真提供】萩市観光課

【お宝豆知識】

古い駅舎が博物館になっています。
明治維新後、日本の近代化に尽力されたこの地出身の方々の拡大写真が展示されています。
鉄道敷設の指揮をとり、明治天皇の視察の折に随行された、井上勝氏もこの萩出身であったと、この駅に途中下車して知りました。

お宝
NO.6

世界最長懸垂式モノレール 千葉モノレール (千葉県 はやぶさ丸 さん)



日本全国鉄道お宝マップ
(千葉県)



【お宝豆知識】

モノレールの方式には跨座式と懸垂式の2種類があります。千葉モノレールは、懸垂式モノレールで世界一の営業キロを誇っています。
空中を舞うように走る車窓からの街の眺めはとてもロマンチック。



日本全国鉄道お宝マップ



日本全国鉄道お宝マップ
(岐阜県)

お宝
NO.4

改札をくぐると、1200年の歴史を誇る古刹「願興寺」が目の前に...

(岐阜県 K さん)



【お宝豆知識】

名古屋鉄道本線・名古屋～犬山を過ぎ、広見線へと乗り継いで終点の「御嵩駅(みたけえき)」改札をくぐると、目の前には古式ゆかしい大きな寺院の屋根が目に見え、飛び込んできます。

ここ御嵩町(みたけちょう)は日本のほぼ中央に位置し、江戸時代には京の都と江戸を結ぶ主要街道「中山道」の宿場町として賑わいました。そして江戸から数えて49番目の宿場「御嶽宿(みたけじゆく)」の西端には、天台宗の古刹大寺山(こさつおおてらさん)「願興寺(がんこうじ)」があり、古くからその門前町としても栄えてきました。

この願興寺の開創は古く、弘仁6年(815)、伝教大師最澄が東国へと向かう途中、病に苦しむ人々の様子に心を痛み、自ら薬師如来像を彫って安置されたのがはじまりといわれています。以来、約1200年にわたって風雪に耐え、また兵火による焼失などの苦難を乗り越え、人々の心の拠り所として信仰をあつめてきました。

一方、「御嵩駅」を終点とする広見線は、JR中央線の開通に遅れること約20年後の大正9年(1920)、地元の人々の「御嵩に鉄道を！」という熱い想いに苦難を極めた工事を経て開通し、今なお地域の重要な交通機関として、また住民の生活の拠り所としての役割を担っています。古くは「願興寺」、そして近現代では「御嵩駅」という2つの「宝物」は、まさに御嵩町の人々にとって大切な誇りです。

現在、願興寺には御本尊・薬師如来像をはじめ、日光月光像、四天王像、阿弥陀如来像、釈迦如来像、十二神将像など、国指定重要文化財の仏像24体が納められているほか、荒々しい造りが特徴の本堂は、約400年前の兵火による焼失から地域の人々が板一枚、柱一本を持ち寄り、庶民の力によって再興された建造物として知られています。

駅を下車して数十歩で、これだけの数の国指定文化財を一度に拝観できる寺院は、全国広しと言えども、この「御嵩駅」と「願興寺」との関係だけではないでしょうか

....





日本全国鉄道お宝マップ

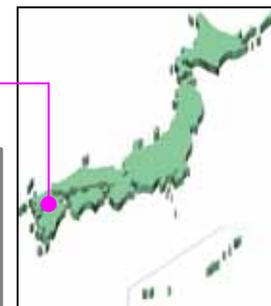


お宝
NO.2

久留米駅の「からくり時計」(愛知県 老いぼれ銀ぎつね さん)

【お宝豆知識】

駅前広場からからくり太鼓時計が聳え立っています。
 明治14年この地で生まれた日本第一の細工師 田中久重さん
 時間が来るとその太鼓が開き彼が現れ挨拶があります。その後田中さんが細工した道具や実用品の披露があるのですがちょっと忘れてしまいました。
 そして最後！ この地出身の歌手、音楽家の曲が流れます。
 8・12・16時 中村八大 上を向いて歩こう
 9・13・17時 松田聖子 赤いスイトピー
 10・14・18時 チェッカーズ 涙のリクエスト
 11・15・19時 丸山豊 作詞、團伊久磨 曲 筑後川 第五章「河口」
 乗り換え15分の短い滞在時間でしたが赤いスイトピーの曲に送られて次の路線に乗車しました。



日本全国鉄道お宝マップ
(福岡県)



【写真提供】
(財)久留米観光コンベンション国際交流協会

お宝
NO.3

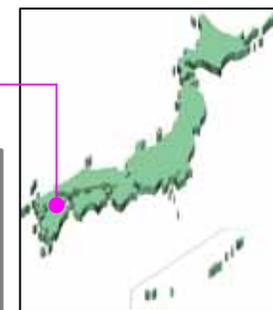
門司港駅 (愛知県 老いぼれ銀ぎつね さん)

【お宝豆知識】

風格のある古い駅舎はご存知でしょうか、夜のライトアップも素敵です。
 「帰り水」という水道管と蛇口が当時のまま残されていて胸を打たれました。敗戦後、満州から朝鮮半島を追われた人々が日本に着いて始めて飲んだ水と表記されていました。駅前広場にこんな句碑もありました。

「和布刈る 神の五百段 ぬれてくらし」 横山白紅

大意は自分なりに解釈したつもりですが？ご存知の方解説お願いします。



日本全国鉄道お宝マップ
(福岡県)



【写真提供】北九州市経済文化局観光課



日本全国鉄道お宝マップ



日本全国
鉄道お宝
マップ
(東京都)

お宝
NO.1

東京駅 (東京都 うずしおさん)



「よーい、スタート！」



「乗りたい。」



「は、、、」



「アナログ万歳。」

【お宝豆知識】

夏休み中の教室のような開門前の東京駅新幹線改札。これから始まる楽しい旅の前の静けさ。スタート直前のランナーのような期待と緊張の入り交じった高鳴る胸の鼓動。閉ざされた扉の向こうには、そんな我らを受け止める準備万端の店員・駅員殿。さあ、これからどんな旅が始まるのか...まもなく開門です！

【お宝豆知識】

待ちに待った新幹線のぞみN700系に乗り、新神戸へ到着。そして、先頭車両よりも首を長くして待ちに待った「N700弁当」を頬張る...。幸せ、ここにあり!!リアルすぎずデフォルメしすぎず、丸みと光沢が絶妙で、全ての年代に喜んでももらえること間違いなし、中身はもちろんお子さまランチ風。駅限定販売というやわらかい限定加減がまたちょうどよい。申し分なしです！

【お宝豆知識】

入りきらない...

【お宝豆知識】

ペーパーレス、チケットレス時代到来。エコも便利も喜ばしいですが、やっぱりコレを手にしてこそ。旅の雰囲気をしっかり演出してくれます。



日本全国鉄道お宝マップ

以下は、サンプルです

お宝
NO.

東京メトロ副都心線渋谷駅にあるパブリックアート「海からのかおり」(千葉県 Kさん)



【お宝豆知識】

こちらは、東京メトロ副都心線渋谷駅のB2F半蔵門線方改札外通路にあるパブリックアート「海からのかおり」(大津英敏作)です。

地下鉄から降りて、このアートを見ると、海の透き通った風景を感じることができるので、気に入っています。特に仕事前にみると、気分が入れ替わり、「今日も頑張ろう!」という気持ちになります。



日本全国鉄道お宝マップ
(東京都)

お宝
NO.

和歌山電鐵貴志川線「駅長たま」(和歌山県 Nさん)



【お宝豆知識】

和歌山電鐵貴志川線では、話題づくりと利用促進を図るため、貴志駅に併設する小売店主の飼い猫「たま」「ミーコ」「ちび」を、貴志駅の駅長と助役に任命しました。「たま」の写真集まで発行されています。



日本全国鉄道お宝マップ
(和歌山県)